市報 にいがた

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町 866
電話 代表(28)1000
編集人 高橋甲子
(担当市民企画部広報課)
印刷所 ㈱第一印刷所

市の人口

		前月比
人口	428,369	(+462)
男	209,650	(+235)
女	218,719	(+227)
世帯数	133,395	(+95)

52年1月末日現在

52年度予算の市案決まる
環境整備・福祉など重点に
3月定例市議会に提案

新潟市の昭和五十二年度予算の市案が決まり、近く開かれる予定の三月定例市議会に提案されることになりました。

予算案は一貫して市民生活優先を基調としたもので、①生活環境の整備②福祉の充実③教育の振興と体育・文化の高揚④市民の健康と安全の確保⑤中小企業対策と農林水産業の振興⑥市民サービスの向上——が重点柱となっています。

不況対策も配慮

生活環境の整備

生活環境整備の予算は、下水道、道路、公園緑地、住宅、清掃、都市基盤の整備ーに関するもので、総額約百七十一億八千万円（下水道をはじめ一部特別会計予算も含む）、主要施策予算額の三二・六％と構成比では第一位を占めています。

特に、不況対策を十分盛り込んだもので、五十一年当初予算額より三十八億円も増額されています。なかでも市民要望の多い下水道・道路の整備は重点的に予算を配分し、下水道は約十七億七千万円、道路は約十一億円それぞれ五十一年度当初に比べて増えています。

52年度の予算規模

予算総額は七百五十八億二千百三十三万六千円で、五十一年度当初予算額に比べて約百二十七億千八百九十五万九千円増（二〇・二％増）となっています。予算総額のうち一般会計予算額は五百五億六千万円で、当初予算額に対して約八十五億八千二百万円増（二〇・四％増）となっています。

福祉の充実

福祉関連予算総額（児童福祉、障害福祉、老人福祉、社会福祉）は約八十八億六千万円。主要施策予算額の一六・六％で構成比は教育に次いで第三位。五十一年度当初予算額へ約十七億三千万円が上積みされています。これは、不況な時代であればこそ、ややもすると忘れられがちな社会的弱者への対策を、キメ細かく配慮したものです。

児童福祉面では、保育園の新設による園児の定員増を図る一方、学童保育所の増設なども予定しています。障害福祉面では「精神薄弱者への軽作業指導事業」、心身障害者に対する「療育専門指導スタッフ、指導員の設置」ーなどいくつかの新規事業を見込むなど、予算額では、前年度に比べて倍額近い五億円台になりました。

老人福祉面でも、お年寄りに人気のある無料休憩所を二か所新設するほか、老人無料健康診査の年齢を今年度に引き続きさらに一歳引き下げて六十三歳にするなど、一層キメ細かさを配慮しました。

教育の振興と体育・文化の高揚

教育・体育・文化関連予算は約百二億円。主要施策予算額の一八・四％でその構成比は生活環境整備に次いで第二位。前年度に対して約七億五千万円増。

学校体育面では、第三木戸小、第三新通小、第二鳥屋野中を新設するほか、父兄負担の軽減も十分考慮しました。一方、特殊教育への施策も今年度に引き続き充実することとし、特殊学級、訪問学級の増設を見込んでいます。

社会教育面では、公民館坂井輪分館を建設するほか図書館機能の充実を図っていきます。また、昨年十一月に着工した音楽文化会館は来年度も引き続き建設され、今年中に完成します。

体育面では、東新潟地区に総合体育館を、との強い市民要望に応えるため、来年度から本格調査をすべく調査費を計上しました。

市民の健康と安全の確保

市民の健康と安全対策関連予算額は約五十九億三千万円で、前年度当初に比べて約七億九千万円増。西地区、北地区に開設する地区保健センターの開設費が新規に計上されたほか胃がん検診料の個人負担分を大幅に引き下げるための予算も新規に計上されました。

防災体制の整備では、急激に発展している新潟駅南地区に消防出張所を新設するなど防災体制の強化を図っていきます。

◇　◇　◇　◇

そのほかの重点柱である中小企業対策と農林水産業の振興、市民サービスの向上ーなどの施策も、今年度に引き続き充実していくよう予算面で配慮しています。

なお、五十二年度予算案の詳しい内容は、三月十日発刊予定の特集号でお知らせします。

消費者のために

《通信販売》価格表示など義務づけ

「訪問販売等に関する法律」で規制された販売方法の一つに「通信販売」があります。

通信販売は、業者が郵便などで販売するもので、売買契約の申し込みが郵便や電話などで行われるとよいことになっています。

しかし、広告などには①販売価格（販売価格に商品の送料が含まれない場合には販売価格及び商品の送料）②代金の支払いの時期及び方法③商品の引渡時期④商品の引き渡し後におけるその引き取りについての特約事項（その特約がない場合には、その旨）⑤そのほか通産省令で定める事項ーを表示することが義務づけられています。

また代金が送られてきた場合はすみやかに商品を送るか、書面で申し込みを承諾するか、しないか通知しなければならなくなりました。

勝手に商品が送られてきた時は……

一方、通信販売に類似した販売方法として購入の申し込みをしていない人に勝手に商品を送りつけ「何日以内に買わないという意志表示をしない場合は買ったものとみなします」と代金を請求するネガティブ・オプションという商法がありますが、これも第十八条で「販売契約にもとづかないで送付された商品」として規制されました。

商品が送られた日から三カ月間無キズで保管しておくと、受け取り人が引き取ってほしいと申し入れ、一か月そのままの場合も自由に処分ができることになっています。

勝手に送られてきたこの種の商品は封を切らないことです。

通信販売もネガティブオプションも、対象となるのは、訪問販売と同じ十四品目です。（二月二十日発行市報"にいがた"の二頁を参照）

私もひとこと

『ゆりかご学級』に出席して

那須野富美子（中山）、

新潟市の人口も四十二万人を超え、毎年約六千人の赤ちゃんが誕生されていますね。

市では昨年から「市政三か年計画」をスタートさせ、健康を守り・福祉を高め、文化・スポーツを進めていることは私にもよくわかります。市民生活優先のまちづくりをモットーに、新潟市が人間都市になることを期待します。

実は私も、心身ともにすこやかな赤ちゃんの成長を願うお母さんの勉強の場として昨年七月から開設した「ゆりかご学級」に出席させてもらっている一人です。

学習は二か月に一度ですので、毎日育児に追われている私でも、雨、風雪も何のその、子どもをおんぶして参加しています。

中央公民館には赤ちゃんを寝かす部屋も用意されており、ボランティアの方々のご協力で安心して二時間半の講義に聞き入ることができます。この日には、東・西保健所の母子係長さんもこられていますので、必配ごとなども相談にのってくださいますし、それぞれの時期に応じて育児のポイントも教えて下さいます。

育児に関しての不安もやわらぎ、心にゆとりが生活には張りがでて、育児を楽しくさせています。

しかし、この学級に参加できたのは、ほんの一部のお母さんに限られたのです。もっと多くのお母さんに、このような機会が持てたらどんなにかすばらしいことでしょう。

ぜひともこのような勉強の場を広くしていただきたくお願いします。そして、ゆりかご学級が長く続くことを祈っております。

お願い 皆さんからの市政に関する意見をお待ちしています。住所・氏名・電話番号を明記し、市広報課（西堀通六）へ。

3/1〜3/22 固定資産課税台帳の縦覧

市資産税課では、固定資産税の課税標準となる固定資産の価格等を納税者にお知らせするため、次のように固定資産課税台帳を縦覧します。

期間 三月一日〜三月二十二日（ただし、日曜日および祝日は除く）

時間 平日は午前八時半〜午後五時、土曜日は午前八時半〜正午。

場所 市資産税課

縦覧できる人 ①市内に固定資産（土地・家屋・償却資産）を所有する人またはその家族②市内に固定資産を所有する人の委任状がある代理人③市内に固定資産を所有する人が市内に居住していない場合の納税管理人。

縦覧上の注意 受け付けで、縦覧申請用紙に、固定資産所有者の住所、氏名および縦覧する人の住所・氏名ならびに固定資産所有者との関係、縦覧しようとする固定資産の種類、所在町名、地番、家屋、番号などを記入していただきますので、これらをよく調べてからおいでください。

審査の申し出 縦覧された固定資産課税台帳に記入されている評価額などに不服のある人は、四月一日までに文書（用紙は縦覧場に用意）で、固定資産評価審査委員会（事務局は、市資産税課内）に、審査の申し出をすることができます。

街づくり研究会

日時 3月11日 午後1時半〜4時半
会場 新潟商工会議所 51号室
講師 全国商店街振興組合連合会 事務局長 小志田力雄氏
主題 環境変動下における商店街の対応
対象 市内商業者
定員 80人（入場無料）
申し込み 市商業観光課（☎28—1000番内線330番）へ3月8日まで。定員になり次第締め切ります。

やよい茶会

新潟市身障連婦人部の主催で次のように茶会がひらかれます。

みなさん、お誘いあわせのうえおでかけくだ　。

日時 3月6日 午後1時〜4時
会場 新潟市身障者会館（水島町）
席料 200円

審判・実行委員を募集
市勤労者早起き野球大会

早起き野球大会が年々マンモス化し、運営にあたる審判委員・実行委員が不足し、困っています。

市民の中で、早起き野球大会発展のため、審判をやってみたい方、実行委員となり、ぜひ協力してみたい方は、「勤労者早起き野球大会事務局」(市内一番堀通り3—1、陸上競技場、市体育課内、☎66—8111番）へご連絡ください。